

AIケアプラン推論システム

Microsoft AI Co-Innovation Lab 神戸
Care Bank Systems 共創開発



基本情報

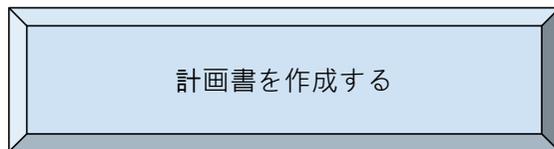
年齢	80
要介護度	3
身障等級	1
認知症	IV

- 利用者の情報を入力、計画作成ボタンを押す
- AIが課題抽出(赤線部分)、長期目標などを生成(水色部分)
- 第1～3票書式にあわせて生成内容を出力

相談内容など

		入力例
相談内容-本人	よくわからないが風呂には入りたい。出かけることは嫌ではない。	よくわからないが風呂には入りたい。 出かけることは嫌ではない。
相談内容-ご家族	ここの所失禁はなくなってきたが、ずっと風呂に入っておらず、においがある為入浴させたい。 時々変なことを言い出すので心配している。 お金の心配がある。	ここの所失禁はなくなってきたが、ずっと風呂に入っておらず、においがある為入浴させたい。 時々変なことを言い出すので心配している。 お金の心配がある。
これまでの生活の経緯	北海道名寄市で、9人兄弟の末っ子として生まれる。 溶接の仕事をしていた。仕事の関係で千葉にきた。 茨城の県営に住んでいたが、中古住宅を購入し若宮へ転居し現在もローンが残っている。 6歳年上の妻と結婚し二人娘をもうける。 脳梗塞により右麻痺あり。 脳梗塞退院後新聞の集金を2年位、妻のサポートを受けながら行ったりもしていた。 昨年11月立ち上がり困難となり救急を呼んだことがある。亡くなった兄がいると話したり幻覚のような症状がみられていたが、12月頃よりしっかり薬を飲むようになり(糖尿病薬等)落ち着いてきた。 10年以上前から糖尿の薬が出ていた。 (R4.8月退配記)6月より松沢にケアマネ変更。5月に本人の妻が入院、主介護者が娘となってから更に本人の状態が悪化。急激にやせており、衛生状態も悪い。包括に介入を依頼し、関わりを始めたところ、本人の部屋に外から鍵をかけているとの判明。その他も種々の問題がみられたため直で市役所福祉総合相談センターに介入を依頼。虐待案件として連携進行中。 R4.9.22本人を保護、同日区分変更申請。	北海道名寄市で、9人兄弟の末っ子として生まれる。 溶接の仕事をしていた。仕事の関係で千葉にきた。 茨城の県営に住んでいたが、中古住宅を購入し若宮へ転居し現在もローンが残っている。 6歳年上の妻と結婚し二人娘をもうける。 脳梗塞により右麻痺あり。 脳梗塞退院後新聞の集金を2年位、妻のサポートを受けながら行ったりもしていた。 昨年11月立ち上がり困難となり救急を呼んだことがある。亡くなった兄がいると話したり幻覚のような症状がみられていたが、12月頃よりしっかり薬を飲むようになり(糖尿病薬等)落ち着いてきた。 10年以上前から糖尿の薬が出ていた。 (R4.8月退配記)6月より松沢にケアマネ変更。5月に本人の妻が入院、主介護者が娘となってから更に本人の状態が悪化。急激にやせており、衛生状態も悪い。包括に介入を依頼し、関わりを始めたところ、本人の部屋に外から鍵をかけているとの判明。その他も種々の問題がみられたため直で市役所福祉総合相談センターに介入を依頼。虐待案件として連携進行中。 R4.9.22本人を保護、同日区分変更申請。

処理ステータス：



第1表

居宅サービス計画書(1)

作成年月日 年 月 日

初回・紹介・継続

認定済・申請中

利用者名 様 生年月日 年 月 日 住所

居宅サービス計画作成者氏名

居宅介護支援事業者・事業所及び所在地

居宅サービス計画作成(変更)日 年 月 日 初回居宅サービス計画作成日 年 月 日

認定日 年 月 日 認定の有効期間 年 月 日 ~ 年 月 日

要介護状態区分	
利用者及び家族の介護に対する意向を踏まえた課題分析の結果	利用者は、定期的な入浴や認知症対応の包括的なケアが必要で、衛生管理や安全な生活環境整備も重視しています。また、日常的な見守りや心理的サポート、安心感の提供、家族とのコミュニケーション促進、適切な医療と薬の管理、金銭管理のサポート、安全な外出支援を求めています。
介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定	
総合的な援助の方針	利用者のニーズに応じた総合的な支援を提供することを目指します。具体的には、専門職による定期的な訪問やモニタリング、家族と連携した包括的なケアプランの作成、安心感を与えるコミュニケーションの確立、安全な生活環境の確保を行います。
生活援助中心型の算定理由	<input type="checkbox"/> 1.一人暮らし <input type="checkbox"/> 2.家族等が障害、疾病等 <input type="checkbox"/> 3.その他()

利用者名 殿

生活全般の解決すべき課題	目標				援助内容					
	長期目標	期間	短期目標	期間	サービス内容	※1	サービス種別	※2	頻度	期間
定期的な入浴支援	快適な生活を維持し、皮膚疾患を予防する		自宅で週に2回入浴できるようにする		訪問入浴サービスの利用		訪問介護事業者			
認知症対応の包括的なケア	認知症の進行を遅らせ、情緒の安定を図る		週に3回、認知症ケアプログラムに参加する		デイサービスでの認知症対応プログラムの提供		デイサービス事業者			
衛生管理のサポート	清潔な生活環境を維持する		週に2回、室内の清掃を行う		訪問介護サービスによる清掃支援		訪問介護事業者			
安全な生活環境の整備	事故や怪我を防止するため安全な住環境を確保する		家の中の危険箇所を特定し対策を実施		住宅改修サービスの利用		住宅改修業者			
日常的な見守りと支援	利用者が安心して日常生活を送れるようにする		毎日、見守りと声かけを行う		訪問介護サービスの利用		訪問介護事業者			
心理サポートと安心感の提供	情緒の安定を図り、安心感を提供する		週に1回、カウンセリングを受ける		心理カウンセリングサービスの利用		カウンセリング事業者			
家族とのコミュニケーション促進	家族との良好な関係を維持し、コミュニケーションを促進する		毎週末、家族との時間を設ける		ケアマネジメントの調整による家族面談		介護支援専門員			
適切な医療と薬の管理	健康状態を維持し、病気の進行を防ぐ		毎週の服薬チェックを行う		訪問看護サービスによる服薬管理		訪問看護事業者			
金銭管理のサポート	財産を安全に管理し、日常生活の支出を確実に行う		毎月の収支を整理し報告する		司法書士または社会福祉士による金銭管理サポート		司法書士事務所または社会福祉士事務所			
安全な外出支援	安全に外出し、社会参加を促進する		週に1回、外出の機会を設ける		訪問介護サービスによる外出支援		訪問介護事業者			

※1「保険給付の対象となるかどうかの区分」について、保険給付対象内サービスについては○印を付す。※2「当該サービス提供を行う事業所」について記入する。

	月	火	水	木	金	土	日
0:00							
2:00							
4:00							
6:00							
8:00							
10:00	訪問入浴サービス	訪問介護サービス	訪問介護サービス	訪問介護サービス	訪問介護サービス	訪問入浴サービス	訪問介護サービス による外出支援
12:00		認知症対応プログラム	心理カウンセリング	認知症対応プログラム	訪問看護サービス		
14:00	訪問介護サービス					ケアマネジメント の調整による家族 面談	
16:00							
18:00							
20:00							
22:00							